

ツリフネソウ

ツリフネソウ (ツリフネソウ科)

(学名: *Impatiens textori*)

[ツリフネソウ属 ツリフネソウ科]

ツリフネソウ(釣船草)は、花の形が船をつり下げたような姿になぞらえてつけられたといえます。花の時期は只見では7月下旬から9月頃までで、林の縁や、沢沿いの湿った場所に見られます。花の色は赤紫色ですが、黄色の花をつける“キツリフネ”もあります。ツリフネソウは花が葉の上に出て咲き、キツリフネは葉の下に花が咲きます。

ハウセンカの仲間で種が熟すと、さやがはじけて中から種がとびだします。



キツリフネ

企画展示

○只見の川と水辺の生き物たち

只見の川にすむ魚類と両生類を中心にパネルなどで展示紹介します。

期間: 7月28日(土)~9月23日(日)

場所: ただみ・ブナと川のミュージアム

町外企画展示

○「自然首都・只見」展

期間: 8月17日(金)~8月22日(水)

場所: コラッセふくしま 1階 福島県観光物産館

パネル展示: 自然首都・只見の自然

【講演会】「只見の自然と暮らし」(コラッセふくしま4階会議室)

講師: 渡部和子さん(只見町ブナセンター主任指導員)

8月18日(土) 14:00~14:40(1回)

8月19日(日) 11:00~11:40/14:00~14:40(2回)

*物産販売を8月18日(土)と19日(日)に行います。

※この広報紙は再生紙を使用しています

皆様のご支援、ありがとうございます。

豪雨災害による支援

多くの皆様から、お見舞いなどのご支援をいただいております。誠にありがとうございます。いただきました支援金については、災害復旧対策などのため有効に使わせていただきます。

支援金 6,744,605円 (64件)
8月6日現在